

平成23年度 徳島県立中学校入学者選抜制度の基本方針（案）

- 1 実施校
徳島県立城ノ内中学校，徳島県立富岡東中学校及び徳島県立川島中学校で実施する。
- 2 募集定員及び選抜日程
別に定める。
- 3 通学区域
県立中学校の通学区域は，県内全域とする。
- 4 出願することのできる学校
志願者が出願できる県立中学校は，1校のみとする。
- 5 選抜資料
 - (1) 調査書
各教科，特別活動，総合的な学習の時間，行動の記録などが記載された調査書を用いる。
 - (2) 適性検査
自己の考えや意見を表現する力や，課題を発見し，追究し，解決する力など，小学校教育において身に付けた多様な力をみるために，次の検査を行う。
 - ア 検査Ⅰ
資料等から読み取った内容や情報をもとに，自己の考えをまとめ，文章等で表現する。
 - イ 検査Ⅱ
生活に関連する事柄等について，課題を見だし，多様な解決方法を考え，その解決を図る。
 - (3) 面接
個人面接又は集団面接のいずれかを実施する。
- 6 選抜の方法
 - (1) 各県立中学校長は，調査書，適性検査の成績及び面接の結果を資料として，総合的に選抜する。
 - (2) 各県立中学校長は，入学辞退者が生じた場合に備えて，一定数の者を繰上合格候補者として決定する。
- 7 繰上合格者の決定
入学辞退者が生じた場合は，繰上合格候補者に入学の意思を確認し，繰上合格者を決定する。
- 8 海外帰国児童等の選抜
海外帰国児童等の選抜については，県教育委員会と協議して，弾力的に取り扱うことができる。

「徳島県立中学校入学者選抜制度の基本方針」新旧対照表（案）

新（平成23年度）	旧（平成22年度）
<p>5 選抜資料</p> <p>(1) 調査書 (略)</p> <p>(2) 適性検査 自己の考えや意見を表現する力や、課題を発見し、追究し、解決する力など、小学校教育において身に付けた多様な力をみるために、次の検査を行う。</p> <p>ア 検査Ⅰ <u>資料等から読み取った内容や情報をもとに</u>、自己の考えをまとめ、<u>文章等</u>で表現する。</p> <p>イ 検査Ⅱ 生活に関連する事柄等について、課題を見いだし、多様な解決方法を考え、その解決を図る。</p> <p>(3) 面接 (略)</p>	<p>5 選抜資料</p> <p>(1) 調査書 (略)</p> <p>(2) 適性検査 自己の考えや意見を表現する力や、課題を発見し、追究し、解決する力など、小学校教育において身に付けた多様な力をみるために、次の検査を行う。</p> <p>ア 検査Ⅰ <u>聞き取った内容や資料等から読み取った内容について</u>、自己の考えをまとめ、<u>文章</u>で表現する。</p> <p>イ 検査Ⅱ 生活に関連する事柄等について、課題を見いだし、多様な解決方法を考え、その解決を図る。</p> <p>(3) 面接 (略)</p>